

## 1 団体紹介

当団体は、令和6年に設立した特定非営利活動法人です。

静岡県内外で発生した自然災害の被災者等に対して、物資支援など災害支援に関する事業を行い、個人の生活や、地元産業などの迅速な復興に寄与することを目的として活動をしてきました。

近年、地震のみならず台風などの自然災害も多く発生する中で、被災し、行政の手が届かず民間の有志による支援に頼るエリアが存在しており、そのような支援団体の存在の必要性というものを感じ、いつか来る災害に向け、地域の防災に関する環境設備と啓発・教育事業・調査研究事業、そして実際に発生した被災地への支援をする有志を集め、個々の力ではどうにもならない場面でも協力し、災害支援に寄与できればと思い当団体を設立し、活動しています。

## 2 プロジェクト名

静岡市を災害に強い街に～しづおか備蓄・防災プロジェクト～

## 3 実施理由・背景

昨年、日向灘を震源とする地震が発生し、気象庁より南海トラフ地震の臨時情報が発表されました。その際、多くの防災に関する情報が発信され、地方商店街やスーパーなどから備蓄用品になるものが品薄となりました。最終的には、臨時情報は解除されましたが、「災害時に何が必要か」「いざという時に品薄では準備できない」「準備はしてあるが期限が切れていて使用できない」など依然として防災に対する不安は残ったままかと思います。

当団体としては、これらに対する不安の解消に少しでも寄与できるよう、防災に必要な情報の提供と合わせ、災害時の備えについて何か対策をできないかと思い、防災プロジェクトを企画することにしました。

災害発生時にはさまざまな困りごとが起こります。当団体が災害ボランティアを通じて得た経験の中で、被災した人々が最も困ることの一つに“トイレどうする？問題”があると強く感じています。

ご家庭で、食料や水の備蓄を行っている方が増えてきている中、災害時のトイレ問題についてはまだまだ後回しにされがちです。人が生活していく上で、トイレは必需品。当プロジェクトでは「災害時のトイレ問題を解決する」ための“簡易トイレの備蓄”に焦点をあてて活動を行います。

## 4 プロジェクト内容説明・スケジュール

## 【プロジェクト内容】

○当団体で日常的に備えておくべきと判断したもの（簡易トイレ）を準備し、ご協力頂く企業・個人にて備蓄して頂きます。平常時には、いざというときのために上記をそのまま備えて頂き、有事の際（災害発生時）には、その場所をお借りし、備蓄しておいた簡易トイレを使用して、市民の皆さんができる仮設のトイレを設置。人々が安心してトイレを使用できる環境を整えます。

○合わせて、当団体が今までの活動の中で、被災地を見て経験したことや感じたこと、防災に関する知識を広く市民に情報発信していきます。また、災害時のトイレ対策の重要性を周知していくため、当団体のHPに、簡易トイレの重要性や使い方・自宅でできる防災対策等の情報を掲載し、市民に提供していきます。

## 【スケジュール】

## 2026年8月～12月頃まで

- ① 協力者、協力企業の募集（8月～10月頃）
- ② 防災情報の発信（8月～12月）
- ③ 備蓄数に応じた物資一式の準備（目標5個）（11月頃）
- ④ 各場所へ備蓄を開始（12月頃）

## 5 目指すところ

・簡易トイレの存在、使い方を知っておくことで、人々が被災した際に迅速に対応することができます。また、発災時の備蓄用品買い占めなどの混乱を最小限に抑え、被災時の復興に向けた時間も短縮することができます。

・災害が発生した際には、設置場所にて市民がトイレを使用することができ、災害時の困りごとを一つでも減らして、被災地の復興支援に集中して尽力することができます。

・被災現場を実際に見てきた経験者だから語れるリアルな声を市民に届けることで、静岡市の全体の防災意識の向上を目指し、静岡市を災害に強い街にします。

## 6 寄附の使い道

- 防災時の簡易トイレの準備費用
- 防災情報発信のための広告宣伝費

## 7 目標金額

500,000円

## 8 ネクストゴールの設定

ネクストゴール設定額：550,000円

ネクストゴール設定時の事業計画

○備蓄して頂く簡易トイレの設置箇所を増やします。

#### 9 目標金額に満たない場合

目標額に満たない場合は、個数を調整し諸経費を削減して行います。

また上記削減してもなお、不足する場合には自己資金をもって実施をしていきます。

#### 10 広報計画

○ホームページへの掲載

○SNS での宣伝活動

## 収支予算書

団体名：特定非営利活動法人 SHIZUOKA AID SQUAD

収入			541 千円
	科目	内容・数量	金額
ふるさと寄附金			500 千円
自己資金			41 千円
合 計			541 千円

支出			541 千円
	科目	内容・数量	金額
事 業 費	消耗品費	備蓄用品一式 ○簡易トイレ 1 箱 (100 回分) (1 人あたり 20 日分) ○備蓄に最低 5 箱必須 (1 人あたり 100 日分) ○目標 5 セット配布予定  見積もり価格 1 箱 @ 12,980 = 12,980 × 5 箱 × 5 セット = 324,500	325 千円
	広告宣伝費	ホームページへの掲載費用等 ○簡易トイレの使い方など	150 千円
そ の 他	手数料相当	12% + 税	66 千円
合 計			541 千円